



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月30日

上場会社名 グローバルセキュリティエキスパート株式会社 上場取引所 東
コード番号 4417 URL <https://www.gsx.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青柳 史郎
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 原 伸一 TEL 03-3578-9001
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6,289	—	1,167	—	1,103	—	716	—
2024年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 913百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	95.33	95.00
2024年3月期第3四半期	—	—

(注) 2025年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2025年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,210	2,741	38.0
2024年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 2,741百万円 2024年3月期 一百万円

(注) 2025年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	26.21	26.21
2025年3月期	—	20.85	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	20.86	41.71

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	—	1,584	—	1,588	—	1,039	—	138.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
2025年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、通期の対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社（社名）CyberSTAR株式会社、除外 1社（社名）—

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲に関する注記）」をご覧ください。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	7,642,800株	2024年3月期	7,629,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	138,209株	2024年3月期	97,174株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	7,512,871株	2024年3月期3Q	7,459,504株

（注）当社は、「株式給付信託（J-ESOP）」を導入しており、期末自己株式数には当該信託に残存する自社の株式を含めております（2025年3月期3Q 65,526株、2024年3月期 65,784株）。また、当該信託に残存する自社の株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2025年3月期3Q 65,647株、2024年3月期3Q 65,981株）。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示しております。また、四半期決算説明の動画を当社ウェブサイトにて同日掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(追加情報)	8

1. 経営成績等の概況

当社グループは、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。従いまして、前年同四半期累計期間及び前連結会計年度との比較分析は行っておりません。

また、文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や、雇用・所得環境の改善が見られる一方で、地政学的リスクの高まりや、円安傾向、物価上昇などが依然として続いており、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループが属するサイバーセキュリティ業界を取り巻く環境は、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進やクラウドサービスの利活用など、ITへの依存度が高まるとともに、サイバー攻撃は増加の一途をたどっております。加えて、国を挙げてのサイバーセキュリティ強化の潮流や、サプライチェーンリスクの対策要請などが追い風となり、相対的にサイバーセキュリティ対策が遅れている中堅・中小企業においても、その対策は必須かつ急務となっております。

一方で、日本におけるサイバーセキュリティ人材は依然として不足しており、自社に専門人材を置きたいという企業の需要に対して、人材の供給が追いついていないのが現状です。

また、業務、製品・サービスのデジタル化が進展する中で、企業活動のあらゆる場面で「プラス・セキュリティ」^{*}の必要性が高まっていることから、サイバーセキュリティ教育のニーズは飛躍的に向上しております。

※「プラス・セキュリティ」とは

自らの業務遂行にあたってセキュリティを意識し、必要かつ十分なセキュリティ対策を実現できる能力を身につけること、あるいは身につけている状態のこと。（出典：経済産業省「サイバーセキュリティ体制構築・人材確保の手引き」）

このような環境のなか、当社は、準大手・中堅・中小企業の旺盛なセキュリティ対策ニーズを捉え、企業規模に適したセキュリティサービスを提供すること、また、広くITに関わる人材を対象にセキュリティ教育サービスを提供すること、さらに、セキュリティ人材を確保したいという企業のニーズを捉え、専門人材を提供することで、業績を拡大しております。

当第3四半期連結累計期間においては、すべてのサービスが伸長し、売上高は6,289,347千円となりました。利益面では、2024年7月29日付の本社移転に伴う一時費用の計上や、従業員数増加に伴う人件費増加、従業員の教育研修等、人的資本への投資を実施しながらも、大幅な増収効果により、営業利益は1,167,861千円となりました。一方で、持分法適用関連会社の利益貢献が少ない四半期であり、営業外費用に持分法による投資損失を計上したこと等から、経常利益は1,103,956千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は716,181千円となったものの、第3四半期業績として過去最高額を更新しました。

なお、当社はサイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は7,210,203千円となりました。その主な内容は、売掛金及び契約資産1,893,143千円、前払費用1,141,200千円、関係会社株式1,984,520千円等であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は4,469,169千円となりました。その主な内容は、契約負債1,436,809千円、長期借入金1,363,271千円等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,741,033千円となりました。その主な内容は、資本金545,811千円、利益剰余金2,006,684千円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年4月26日に公表しました業績予想に変更ありません。なお、期末日における配当予想につきましては、2024年8月16日公表の「配当方針の変更（中間配当の実施）及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	858,983
売掛金及び契約資産	1,893,143
商品	12,683
仕掛品	173
前払費用	1,141,200
その他	3,852
流動資産合計	3,910,036
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	183,774
減価償却累計額	△5,955
建物及び構築物(純額)	177,819
機械装置及び運搬具	128,911
減価償却累計額	△24,191
機械装置及び運搬具(純額)	104,719
リース資産	3,037
減価償却累計額	△1,012
リース資産(純額)	2,025
有形固定資産合計	284,563
無形固定資産	
のれん	71,027
その他	38,096
無形固定資産合計	109,124
投資その他の資産	
投資有価証券	735,280
関係会社株式	1,984,520
繰延税金資産	36,936
その他	150,540
貸倒引当金	△800
投資その他の資産合計	2,906,478
固定資産合計	3,300,167
資産合計	7,210,203

（単位：千円）

当第3四半期連結会計期間
（2024年12月31日）

負債の部	
流動負債	
買掛金	300,723
短期借入金	400,000
1年内返済予定の長期借入金	219,624
リース債務	1,113
未払金	88,633
未払費用	54,730
未払法人税等	252,240
契約負債	1,436,809
役員賞与引当金	18,195
賞与引当金	78,232
未払消費税等	84,571
その他	59,068
流動負債合計	2,993,943
固定負債	
長期借入金	1,363,271
リース債務	1,113
株式給付引当金	110,841
固定負債合計	1,475,226
負債合計	4,469,169
純資産の部	
株主資本	
資本金	545,811
資本剰余金	641,985
利益剰余金	2,006,684
自己株式	△654,105
株主資本合計	2,540,376
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	200,657
その他の包括利益累計額合計	200,657
純資産合計	2,741,033
負債純資産合計	7,210,203

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	6,289,347
売上原価	4,071,490
売上総利益	2,217,856
販売費及び一般管理費	1,049,995
営業利益	1,167,861
営業外収益	
補助金収入	2,898
その他	530
営業外収益合計	3,428
営業外費用	
支払利息	11,542
持分法による投資損失	49,627
為替差損	5,934
その他	228
営業外費用合計	67,333
経常利益	1,103,956
税金等調整前四半期純利益	1,103,956
法人税、住民税及び事業税	387,001
法人税等調整額	773
法人税等合計	387,775
四半期純利益	716,181
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	716,181

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
四半期純利益	716,181
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	197,205
持分法適用会社に対する持分相当額	△211
その他の包括利益合計	196,994
四半期包括利益	913,175
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	913,175
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間において、新設分割により設立したCyberSTAR株式会社を連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表の作成に伴い、株式会社ブロードバンドセキュリティ及び株式会社セキュアイノベーションを持分法適用の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当社及び連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

当社は、サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式47,600株の取得を行い自己株式が281,316千円増加しました。この結果等により、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が654,105千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	49,843千円
のれんの償却額	10,146

(追加情報)

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりであります。

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社

連結子会社の名称 CyberSTAR株式会社

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した関連会社の数 2社

関連会社の名称 株式会社ブロードバンドセキュリティ、株式会社セキュアイノベーション

(2) 持分法の適用の手続きについて特に記載する必要があると認められる事項

持分法適用会社のうち、決算日が異なる会社については、当該会社の直近の四半期決算を基にした仮決算により作成した財務諸表を使用しております。

3. 連結子会社の事業年度に関する事項

連結子会社の四半期決算日は、四半期連結決算日と一致しております。